

企業見学シャトル便(バスツアー)レポート

訪問日：2022/8/10(水)

参加者：工学部 16 名、農学部 2 名

編集：地域連携コーディネーター

【見学先企業】

- ① FDK 株式会社 鳥取工場 (製造業)
- ② 株式会社 日本マイクロシステム (情報通信業)
- ③ TVC 株式会社 (製造業)

地域連携推進室が、公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構と共催し、鳥取大学全学部の学生を対象としたシャトル便(バスツアー)の開催であり、今回は鳥取県東部 1 社西部 2 社の企業を工学部・農学部学生と訪問した。

FDK 株式会社 鳥取工場 (製造業)

- 【設立】 1950 年 2 月(本社)
- 【住所】 鳥取県岩美郡岩美町太田 28
- 【代表】 長野 良
- 【企業紹介】

FDK 株式会社は、リチウム電池の開発・生産およびニカド電池の極板を生産しています。2016 年 10 月 1 日に F D K 株式会社に吸収合併され F D K 株式会社鳥取工場として再出発しました。世界をリードする高性能かつ環境に配慮した信頼性の高い電池の開発と製造に挑戦しています。処遇面も充実し男女の機会均等や本人の能力に応じた成果主義が浸透し大変働きがいのある企業です。また、労働衛生・環境面においても独自のマネジメントシステムを構築し、災害のない職場環境創りを行っています

FDK株式会社 鳥取工場



FDK社のリチウム電池生産を鳥取工場に集約



電池電圧を安定電位まで放電させる予備放電工程

株式会社 日本マイクロシステム (情報通信業)

- 【創業】 1983年4月
【住所】 鳥取県米子市高島 28-1
【代表】 高島 主男

【企業紹介】

株式会社 日本マイクロシステムは昭和 57 年に基板検査治具を作る工場として創業し、お客様からの要望により検査用のソフトウェアの開発も手掛けるようになりました。現在ではハードウェア系として各種検査治具・検査機器、省力化機械の設計 / 製作、ソフトウェア系として生産現場向けの生産管理システム (トレーサビリティシステム含む)、OA系システム、組込系のファームウェアの開発、更に一般向け製品として DIY 用設計ソフト「caDIY3D」の開発 / 販売を行っております。

株式会社日本マイクロシステム



部品を実装した基板を通電チェックする治具の説明



ソフト開発に興味がある学生と先輩ソフト技術者との対談

TVC 株式会社 (製造業)

- 【創業】 1989年8月
【住所】 鳥取県西伯郡南部町原 938-2
【代表】 西村 洋

【企業紹介】

TVC 株式会社は、NOK 株式会社 (本社東京：東証プライム上場) の子会社で、防振防音ゴム装置の製造拠点として、平成元年に設立されました。中でもトーショナルダンパーは、国産自動車メーカーの約 60%のシェアを占めています。また、弊社では従業員を「人材」ではなく会社の財産「人財」と考え、人財育成に力を入れています。そして、従業員と会社が共に成長していくことを目指しています。また 2016 年、2017 年と新たに工場を 2 棟建設し、生産規模を拡大し生産を行っています。

TVC株式会社



国内シェア60%のTVD(クランクシャフト振動低減)のリング部



TVDのハブ部 研磨・防錆処理を経てゴムでリングと合体

学生からのアンケート結果 回答：18名(県内出身者2名、県外出身者16名)

(1) 見学会参加前後の県内企業への就職希望について

① 絶対働きたいと思う	0	→	① 絶対働きたいと思う	0	(±0)
② 働きたいと思う	2		② 働きたいと思う	5	(+3)
③ どちらともいえない	11		③ どちらともいえない	12	(+1)
④ 働きたいと思わない	5		④ 働きたいと思わない	1	(-4)
⑤ 絶対働きたいと思わない	0		⑤ 絶対働きたいと思わない	0	(±0)

(2) 見学会への参加前後で変化があった場合、なぜ気持ちが変わりましたか。

- ・様々な手当や福利厚生が整ってそうだったから
- ・魅力的だった
- ・県内にも良い企業がたくさんあることを知れた
- ・仕事内容に興味を湧いた
- ・企業見学は参加して体験することが大切だと思った
- ・鳥取の企業ならではの良いところが知れたから
- ・実際に工場内を見て思っていた以上にオートメーション化されていたため、過酷というほど工場業務は厳しくないかもしれないと思った
- ・見学会以前は将来のことなど一切考えていなかったが、学年問わずこの見学会があったため将来のことを考えさせられた

(3) 最も印象に残った企業はどこですか？また、その理由は何ですか？

《FDK(株)鳥取工場》

- ・電池の理解が深まったり、工場の機械が魅力的だった。
- ・電池の研究に面白さを感じた。
- ・普段電池はどう作られているのか気になっていたから。より良い電池や未来で必要とされる電池の開発に熱心に取り組まれているから。

《(株)日本マイクロシステム》

- ・ 大学で学んでいる分野を活かせそうで、かつノウハウを蓄積できそうだから。
- ・ BtoB の企業ニーズに向けた一点ものの製品を作っていて、どんなものかを実際に見られたから。
- ・ 自分が興味を持つソフトウェア関連の話聞くことが出来たから。

《TVC(株)》

- ・ 工場見学もお話も面白くて興味を持った。 ・ プレゼンが分かりやすかった。
- ・ 規模が大きい分、安全に特に配慮しているのを感じたため。
- ・ 鑄造工場の迫力によるもの。
- ・ 社長さんの雰囲気や社員さんの仕事への熱意が伝わった。 ・ 準備がしっかりしていた。
- ・ 会社の雰囲気が一番良かったように感じた。また社員一人ひとりに余裕を感じる事ができたので好印象だった。
- ・ 規模が大きく社員数も多いのに、社員一人ひとりのことを考えていたから。
- ・ 出来るだけ社内で完結できるような仕組みがすごいと思った。
- ・ 特定の車の部品の 6 割のシェアを誇っていることに魅力を感じたから。

(4) 今後の就職活動に役立つと思えましたか。また、その理由は何ですか？

①役に立つ	②どちらともいえない	③役に立たない
18	0	0

- ・ 働いている人の生の声を聞くことが出来たから。 ・ 実際に現場を見たから。
- ・ 社内の雰囲気を知ることが出来た。 ・ 色々と比較できるから。
- ・ 製造や開発での現場を目の当たりにすることが出来たから。
- ・ 今まで他の同業種の企業見学や説明で知ることが出来なかったことを知ることが出来たから。
- ・ 社会における技術者の立ち位置を少し知ることが出来たから。
- ・ 今回でまた知らなかった業務内容を知ることが出来たため。
- ・ コロナの状況でオンラインが多い中、実際に会社に行って直接見ることができたから。
- ・ 複数の企業を見ることができ、色々な仕事を見れたので参考になった。
- ・ 自分で目標を決める、自分がどうしたいかを考える良い機会となりました。
- ・ 何をもってその企業を選ぶのか等についての意見が聞けたから。
- ・ これまでの考え方とずいぶん変わった。これからインターンなどをして自分の視野を広げる機会をもっと作ろうと考えたため。

(5) 県内就職を考える上で、不安に思うこと、知りたいことなどを自由にご記入ください。

- ・ワークライフバランス
- ・車がないと不便ではないか

(6) 今後、どのような就職関連イベントや企画に参加したいですか？

① OBOGとの交流会	2	② 若手社員との交流会	3
③ 採用担当者との交流会	6	④ 内定した先輩の就活体験談	6
⑤ 企業見学バスツアー	7	⑥ インターンシップ	10

(7) その他、意見・感想など自由にご記入ください。

・まだ1回生で役に立つか分からなかったけど、行って良かったと思える内容でした。ありがとうございました。

・いろんな企業を回ることが出来て良い経験になった。

・また機会があれば参加したい。食品関係などの農学部が就職しそうな企業見学も行って欲しい。

・今日は企業を見て回って就職活動をするうえで参考になる様々なことを知れて有意義な時間を過ごすことが出来ました。

・コロナ禍にも関わらず、このような機会を設けていただき本当にありがとうございました。非常に有意義なものとなりました。

・本日は貴重な機会を作ってください、ありがとうございました。企業ではどんな考え方をしているのかと普段では絶対に考えないことを考えるととても良い機会になりました。

以上